

横瀬駅からシバサクラが咲く芝桜の丘を巡る

by 渡邊 忠雄

開催日：2019年4月25日

参加者：6名

行 程：横瀬駅 9:50→10:05 明智寺（あけちじ）9 番札所 10:20→11:00 芝桜の丘（昼食+散策）
12:25→12:45 羊山公園「見晴らしの丘」 13:00→武甲山資料館 13:30→
13:40 ちちぶ銘仙館 14:20→14:30 西武秩父駅

歩行時間：約2時間（6km）

ハイキングというよりも、花めぐりと資料館めぐりによる秩父についての勉強会でした。また気分がリフレッシュされて楽しい一日でした。

午前中雨の予報もありましたが、止む事に期待して計画通り実行しました。横瀬駅に参加者6名集まり9時50分に明智寺9番札所を目指して歩き始めました。15分程で着き安全を祈って芝桜の丘を目指します。のどかな風景の中、庭先や畑に咲いている花に癒されながら、草花の名前がすぐに出てくる参加者の皆さんに、ただ感心するばかりでした。

11時頃、満開のシバサクラの咲く「芝桜の丘」に到着しました。目の前すべてが、シバサクラ9種40万株の見事なグラデーションカラー。きれいな花の目の前で、早めの昼食にし、食後のAさん淹れてくださった珈琲は格別においしかったです。

羊山公園「見晴らしの丘」に移動し、秩父市内が全域見渡せ、とても良い景色でした。武甲山資料館では絶滅危惧種の植物「チチブイワザクラ」を展示してあるので見に行きました。武甲山の岩場に咲いているそうです。武甲山から石灰石を掘り出したて100年位なるそうです。

ちちぶ銘仙館は、伝統織物を今に伝える展示物や体験などができます。今も生徒さんがいて技術を教えているそうです。縦糸だけを染める技術は特許だそうです。



芝桜の丘



芝桜の丘



チチブイワザクラ



ちちぶ銘仙館



ちちぶ銘仙